

3

「学習に関するアンケート」の結果

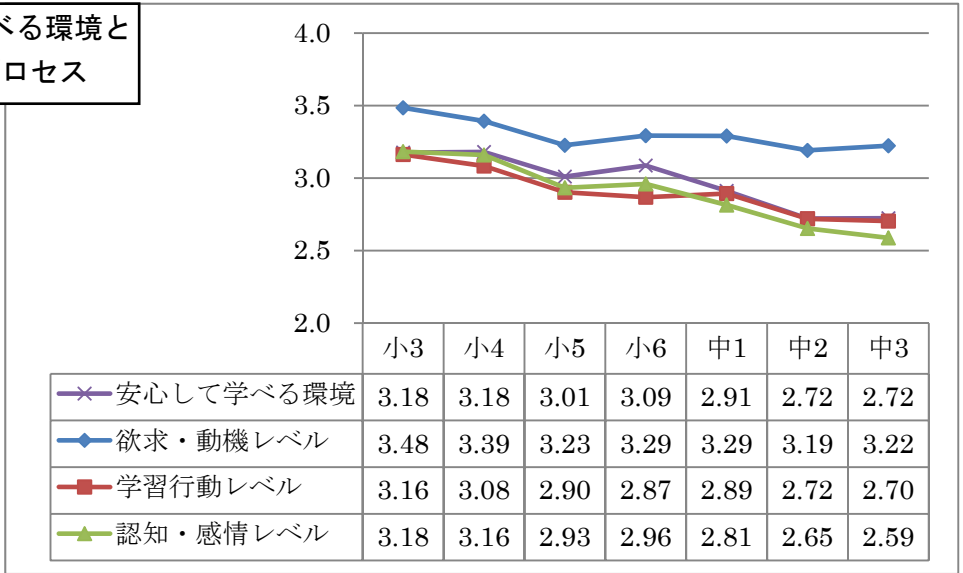
「学習に関するアンケート」について、県内の小中学校で実施したものを学年別に集計し、分析しました。各学校で調査した結果と比較するなどしてください。

- (1) 実施対象校
県内の小学校5校、中学校7校
- (2) 実施期日
平成22年6月～7月の適当な日時を学校が定めて実施
- (3) 有効回答者数

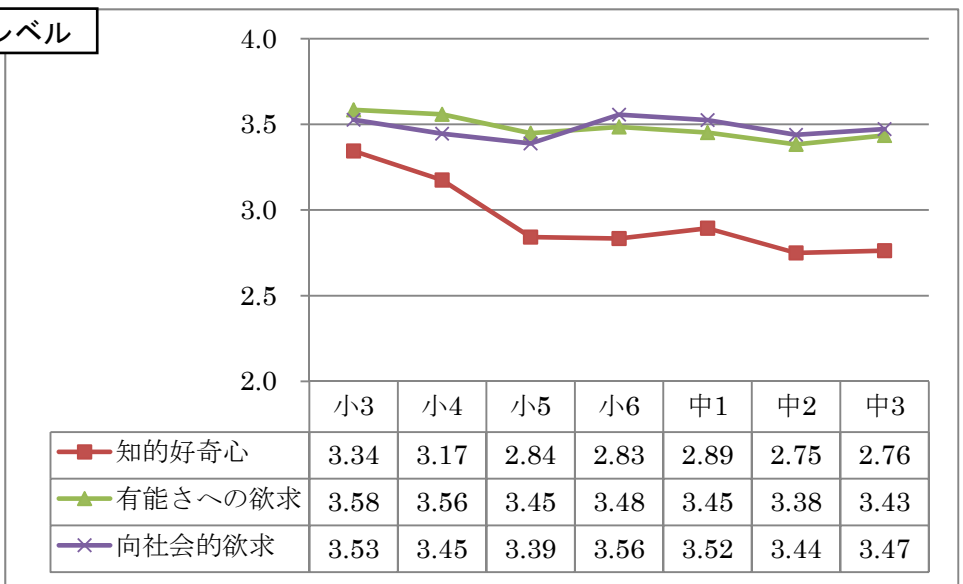
学年	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
回答者数	201	198	223	210	523	533	527

(4) 各プロセス、およびプロセスごとの構成要素の平均値の推移

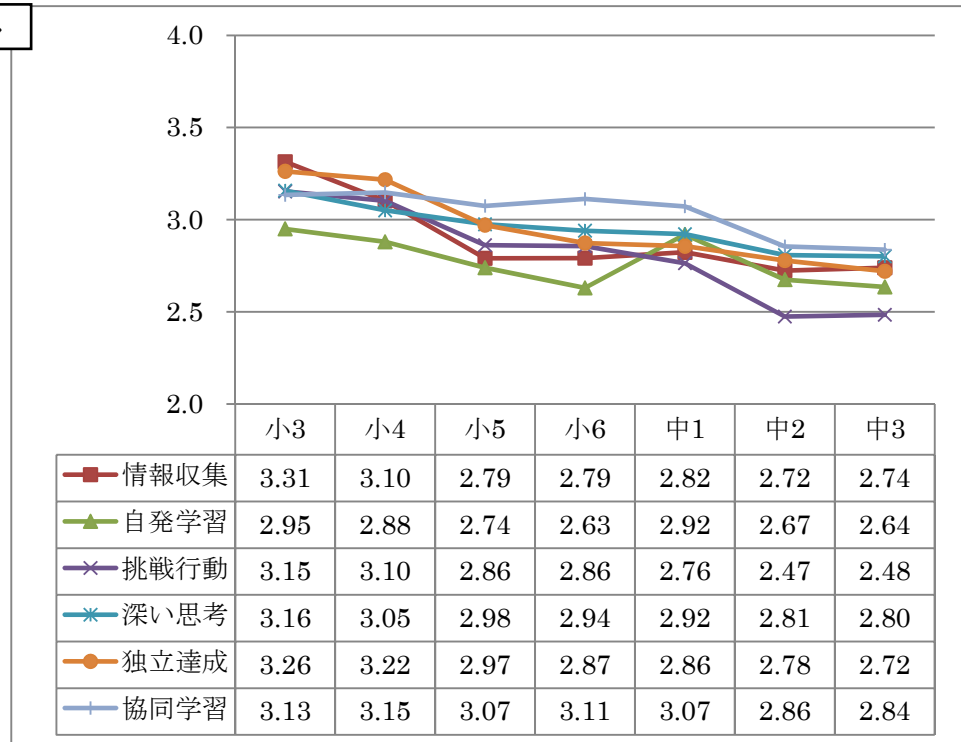
安心して学べる環境と
3つのプロセス



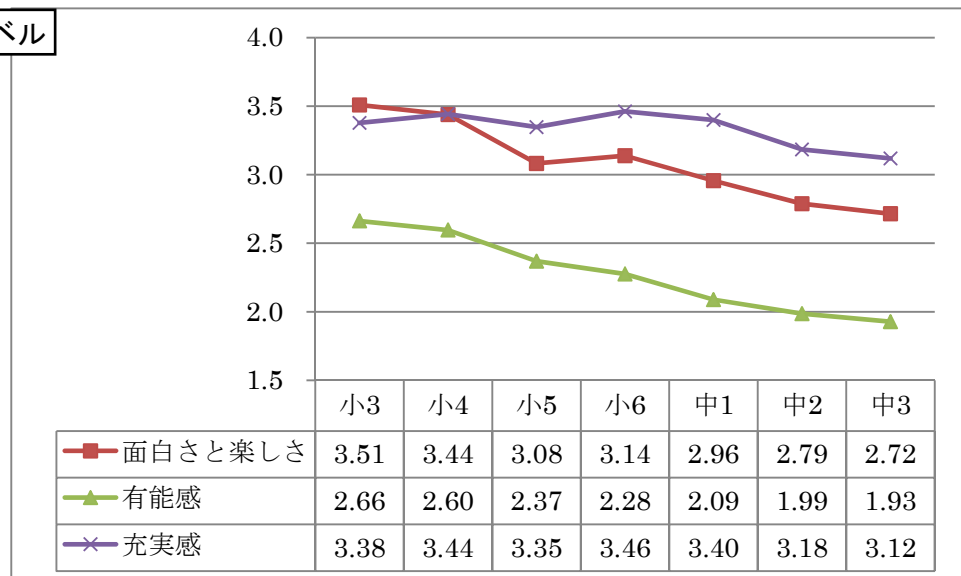
欲求・動機レベル



学習行動レベル



認知・感情レベル



(5) 集計結果の特徴

- 発達にしたがって、ほとんどの構成要素の平均値が減少していく傾向にある。
- 「有能さへの欲求」「向社会的欲求」は全学年とも高い。
- 小学4年から5年にかけての減少幅が大きい項目は、「知的好奇心」「情報収集」「おもしろさと楽しさ」である。
- 中学2、3年の「挑戦行動」の平均値が低い。
- 「有能感」はどの学年も、平均値が最も低い。